

「リーマン面・不連続群論」研究集会

平成18年度 基盤研究(A)(1) 課題番号 17204010 研究代表者：志賀 啓成（東京工業大学大学院理工学研究科）の補助を受けまして，下記の要領で標記研究集会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

日時 2007年2月1日(木) 10:00 – 2月3日(土) 15:20

場所 松江市西川津町1060 島根大学総合理工学部3号館6階第2総合演習室

プログラム

2月1日(木)

10:00 – 10:50 中西 敏浩（島根大・総合理工）

Some link groups and their representations in $SL(2, \mathbb{C})$

11:10 – 12:00 牛島 顕（金沢大・理）

Jørgensen と Marden による、ディリクレ基本領域の『一般的な』形とは

13:30 – 14:20 市原 一裕（大阪産業大）

Hyperbolic volumes and pants distances for two-bridge knots

14:30 – 15:20 糸 健太郎（名古屋大・多元）

Convergence of Kleinian punctured torus groups and its applications

15:40 – 16:30 松崎 克彦（岡山大・理）

Asymptotically conformal mapping class groups

16:40 – 17:30 小森 洋平（大阪市大・理）

Plumbing construction of Riemann surfaces

2月2日(金)

10:00 – 10:50 矢吹 康浩（東北大・理）

Patterson-Sullivan 測度と納谷計量

11:10 – 12:00 藤川 英華（上智大・理工）

もうひとつのタイヒミュラー空間

13:30 – 14:20 須川 敏幸 (広島大・理)

2次微分に付随するリーマン面上の計量について

14:30 – 15:20 林 実樹廣 (北大・理)

リーマン面のシロフ境界について

15:40 – 16:30 志賀 啓成 (東工大・理)

Denjoy-Wolff theorem on Riemann surfaces

16:40 – 17:30 佐藤 宏樹 (静岡大・理)

古典的ショットキ群とショットキ群 - その始まりから現在まで -

2月3日(土)

10:00 – 10:50 高沢 光彦 (東工大・情報)

On the dilatation and volume of mapping tori (金英子氏との共同研究)

11:10 – 12:00 廣瀬 進 (佐賀大・理工)

曲線の特異点を用いた周期的写像の Dehn twist 表示について

13:30 – 14:20 秋吉 宏尚 (大阪市立大)

Volumes of the convex cores of punctured torus groups

14:30 – 15:20 山下 靖 (奈良女子大・理)

Computer experiments for $SL(2, \mathbb{C})$ characters of a one-holed torus

島根大学への交通案内: 航空機利用の場合は, 出雲空港 (JAL), 米子空港 (ANA) から JR 松江駅まで連絡バスがあります. 所要時間は出雲-松江間は 25 分, 米子-松江間は 45 分です. 松江市内においては, 松江市バス・一畑バスの行き先表示に「大学」の文字があるものはすべて島根大学を經由します. 松江駅前からは市バス「北循環線 内回り」が一番短い所要時間 (約 15 分) で大学に着きます. 会場となる総合理工学部 3 号館は正門から入って右側 2 つ目の「島根大学」の文字がある建物です.

最新情報, アクセスや宿泊その他に関しては次の web site をご参照下さい.

<http://www.cajpn.org/conf06/RK2006.html>

世話人

志賀 啓成 (東工大・理)

須川 敏幸 (広島大・理)

中西 敏浩 (島根大・総合理工)

松崎 克彦 (岡山大・理)